

特別講義プログラム

オスカー・ディアス氏 トロンボーン特別講義

1. 日 時： 2026年4月27日(月) 3限、4限 (13:30~16:45)

2. 場 所： 0-101教室 学内他聴講可

3. 対象学生(必修)： 専門合奏(Tb) 受講生

4. 講師紹介： オスカー・ディアス 氏 (Dr. Oscar Diaz)

オスカー・ディアス博士は、テキサスA&M大学キングスヴィル校(TAMUK)のトロンボーン教授。現在、同大学で19年目の指導歴を持つ。テキサスA&M大学キングスヴィル校にてトロンボーン演奏および音楽教育の2つの学士号を取得後、ノーザン・コロラド大学にてトロンボーン演奏の修士号、テキサス大学オースティン校にてトロンボーン演奏の音楽博士号(DMA)を取得。これまでに師事した指導者には、ナサニエル・ブリッケンズ、ナサニエル・ウィッカム、ポール・ヘイゲマン、エド・アヴィラ、ワンダ・アヴィラ、ロン・ウェルボーン、ポール・ラーソンの各氏が名を連ねる。教育における卓越性と学生の技術向上への献身が評価され、名誉あるウィリアム・J・ホール賞を受賞。

国際的に活躍するソリスト、クリニシャン、教育者として知られ、これまでにアメリカ国内外で多数のマスタークラスおよび演奏活動を行ってきた。ジュリアード音楽院、トロンボーン・デ・コスタリカ・フェスティバル、インターナショナル・トロンボーン・フェスティバル(ITF)、アメリカン・トロンボーン・ワークショップなど、主要な音楽祭や教育機関において、ソロ・リサイタル、協奏曲演奏、指導セッションを行っている。

ディアス博士の指導のもと、TAMUKトロンボーン・スタジオは全米有数の大学トロンボーン教育プログラムへと成長した。TAMUKトロンボーン・クワイアは、スペイン・バレンシアで開催されたインターナショナル・トロンボーン・フェスティバル、ボール州立大学、テキサス州フォートワースで開催された2024年インターナショナル・トロンボーン・フェスティバルなどに招聘されている。さらに2025年には、国際トロンボーン協会(ITA)主催のエモリー・レミントン・トロンボーン・クワイア・コンクールで優勝し、カナダ・オンタリオ州ロンドンで開催されたインターナショナル・トロンボーン・フェスティバルにて受賞記念コンサートを行った。

門下生および室内楽アンサンブルは、国内外のソロおよび室内楽コンクールで継続的に成果を挙げており、インターナショナル・トロンボーン・フェスティバル、アメリカン・トロンボーン・ワークショップ、インターナショナル・ウィメンズ・プラス・カンファレンスなどでファイナリストや入賞者を多数輩出している。卒業生はテキサス州公立学校において就職率100%を誇り、プロ・オーケストラ、軍楽隊、主要大学院プログラムなどで活躍している。

演奏家としては、ラド・フィルハーモニー管弦楽団首席トロンボーン奏者、ヴィクトリア交響楽団第2トロンボーン奏者、コーパスクリスティ交響楽団バストロンボーン奏者を歴任。また、受賞歴を持つジャズ・アンサンブル「Jazzbonez」の元メンバーであり「マイナー・フォース・トロンボーン・カルテット」の創設メンバーでもある。アメリカン・トロンボーン・ワークショップでは、アメリカ陸軍軍楽隊「パーシングス・オウン」と共演し、ソリストとして出演。

オスカー・ディアス・ジュニア博士は、マイケル・ラス(Michael Rath)社のアーティストおよびクリニシャンである。

oguramu

5. 講 義 概 要：

【3限】

・ソロ曲 マスタークラス

♪トロンボーン協奏曲(H.Tomasi) 演奏：南 昌希(学4)

・アンサンブルに対するアプローチと基本合奏

♪15 Hymns and Spirituals

【4限】

・ラージアンサンブル

♪Posaunenstadt!(E.Ewazen)

♪Ave Maria(F.Biebl)

♪Apogee Fanfare(C.M.Sharpe)

・質問コーナー

通訳者：玉木 優

担当部会

管弦打(大学)